

【電子版】



2024年 第3号 2024年2月14日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071

fax. 03-3874-4997

メール [info@jikosoren.jp](mailto:info@jikosoren.jp)

ホームページ→



# 乗務員の高齢化 依然として深刻

**2024春闘アンケート** 若年労働者のためにも職場改善を

図1 回収率、平均勤続・経験・年齢

年	回収 地方	回収 枚数	回収率	平均勤続 (年)	平均経験 (年)	平均年齢 (歳)
2021年	17	3,504	46.8%	11.8	14.8	58.4
2022年	14	2,961	45.8%	11.6	14.7	56.9
2023年	14	2,825	46.7%	11.8	14.7	58.1

図2 職種別の勤続・経験・年齢の推移

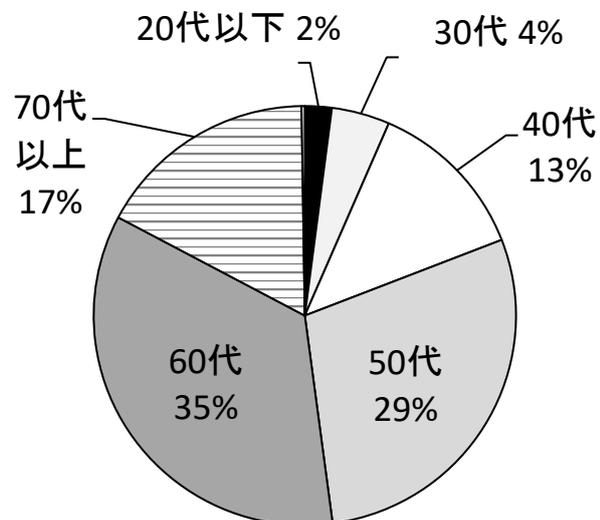
職種	平均勤続 (年)			平均経験 (年)			平均年齢 (歳)		
	2021	2022	2023	2021	2022	2023	2021	2022	2023
ハイタク	12.1	11.5	11.8	14.7	14.5	14.6	58.6	57.1	58.3
技 職	13.0	14.5	14.2	26.8	26.9	21.3	48.4	48.8	44.3
自 教	36.5	19.0	15.0	19.4	18.9	16.1	49.7	47.6	43.0
バ ス	10.6	11.9	13.2	14.6	17.7	19.5	55.6	55.6	57.5

2024春闘アンケートの集計結果を紹介します（回答時期は2023年秋～冬）。

2024年2月14日現在、13地方2825枚からアンケートが集まっています。例年のことですが自交総連のある地方以外からも集計しており、今回は沖縄の乗務員からの回答が入っています。

回答者の平均年齢は58.1歳となりました（全体）。年齢構成をみると、50代以上が8割以上を占めるなど乗務員の高齢化問題は依然として深刻なことがわかります。

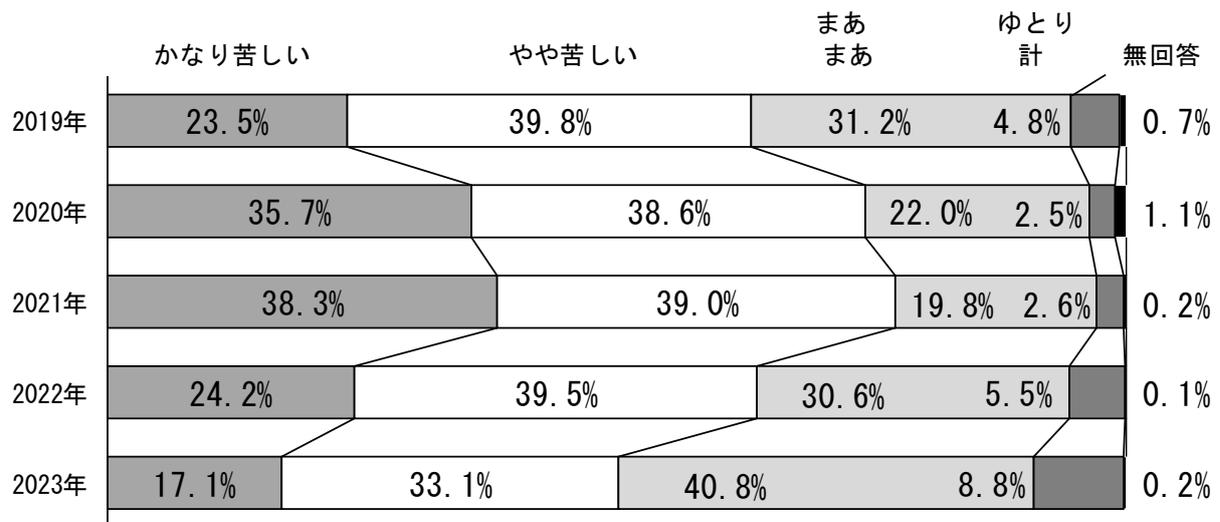
図3 年齢構成（全体）



## 生活実感は改善へ、賃上げ要求額も増額

生活実感では、「かなり苦しい」と「やや苦しい」を合わせて50%の人が苦しいと答えています。これは前年の64%から減少しました。変化推移をみると（図4）、コロナ危機が本格的にはじまった2020年から2021年にかけて生活実感は急激に悪化していましたが、2023年は「コロナ禍よりはマシになった」という揺り戻しが見えたと推察できます。

図4 「生活実感」の変化



年収についての回答でも、前年より「増えた」と39%が答えており（図5）、全国的なタクシーの運賃改定の実施や、移動需要が回復したことによって、多くの乗務員の実収入が改善したことがわかります。

図5 収入（年間）・賃金引き上げ要求について



2024春闘平均要求額 29,176円

## 改善基準告示「違反企業へ罰則強化」求める声高い

ハイタクとバス乗務員へ仕事で運転中の経験を聞きました。

前日からの休息期間は、「11時間未満」がハイタク31%、バス34%。「前日の疲れが取れない」が、「よくある」「時々ある」を合わせてハイタク72%、バス66%、「安全確認がおろそかになる」がハイタク60%、バス47%、「交通事故を起こしそうになる」がハイタク63%、バス25%、「居眠り運転をした」がハイタク24%、バ

ス6%でした。(図6)

図6-1 仕事で運転中の経験(タクシー乗務員)

	8時間未満	8時間以上	11時間以上	無回答
前日からの休息期間	10.6%	20.7%	66.9%	1.7%
前日の疲れ取れない ある計 71%	よくある 16.7%	時々ある 54.8%	ない 27.3%	無回答 1.3%
安全確認おろそか ある計 60%	5.2%	54.3%	39.1%	1.4%
交通事故起こしそう ある計 63%	4.5%	58.7%	35.9%	0.9%
居眠り運転した ある計 24%	1.6%	22.8%	74.3%	1.3%

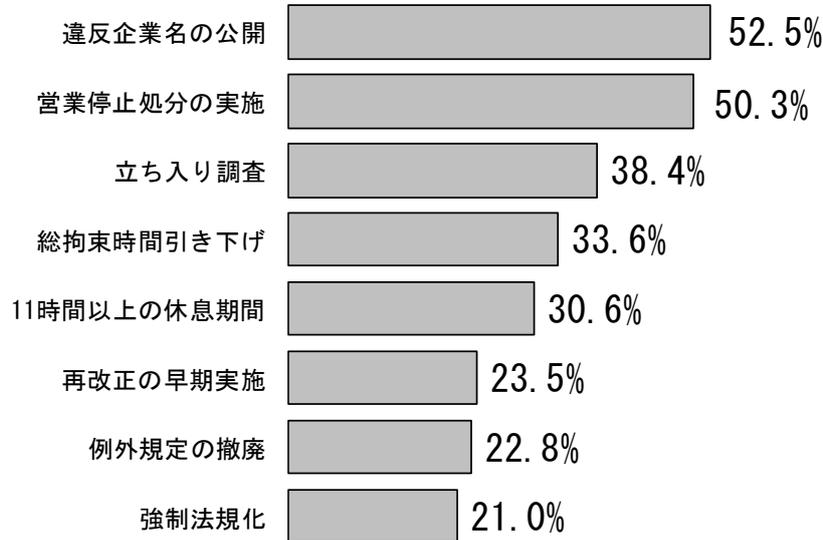
図6-2 仕事で運転中の経験(バス乗務員)

	8時間未満	8時間以上	11時間以上	無回答
前日からの休息期間	3.1%	31.3%	46.9%	18.8%
前日の疲れ取れない ある計 66%	ある 28.1%	時々ある 37.5%	ない 15.6%	無回答 18.8%
安全確認おろそか ある計 47%	46.9%	34.4%	18.8%	
交通事故起こしそう ある計 25%	25.0%	56.3%	18.8%	
居眠り運転した ある計 6%	6.3%	75.0%	18.8%	

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準(改善基準告示)の改定が、今年4月から適用されます。とはいえ自交総連が要請し続けてきた「11時間の休息期間」などは実現されず、バス・タクシーの休息期間は現行から1時間延ばしただけの9時間とし、11時間は努力義務規定とする内容となりました。乗務員の健康維持と安全運転という観点からみると不十分な改定となっています。

まずは新基準を事業所に守らせることが第一ですが、早期の再改定を求めていくことが肝心です。

図7 「改善基準告示」見直し議論において実施すべきと考える施策（複数回答）

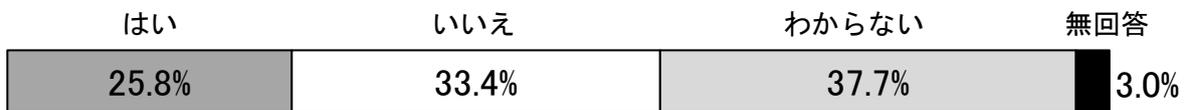


アンケートでは、今後行われるであろう「改善基準告示」の見直し議論において、とくに実施すべき施策を複数回答で聞きました。

「違反企業名の公開」が52%、営業停止処分の実施が50%、立ち入り調査が38%が上位でした。違反した場合の企業への罰則を強めてほしいという声が高くなっています（図7）。この設問については、「学習をしないと内容がわからない」という意見があり、各地連・地本や職場での学習会と共に、本部機関紙や情報電子版などで解説していく必要性も感じました。

## 政府への要求「白タク合法化反対」がトップに

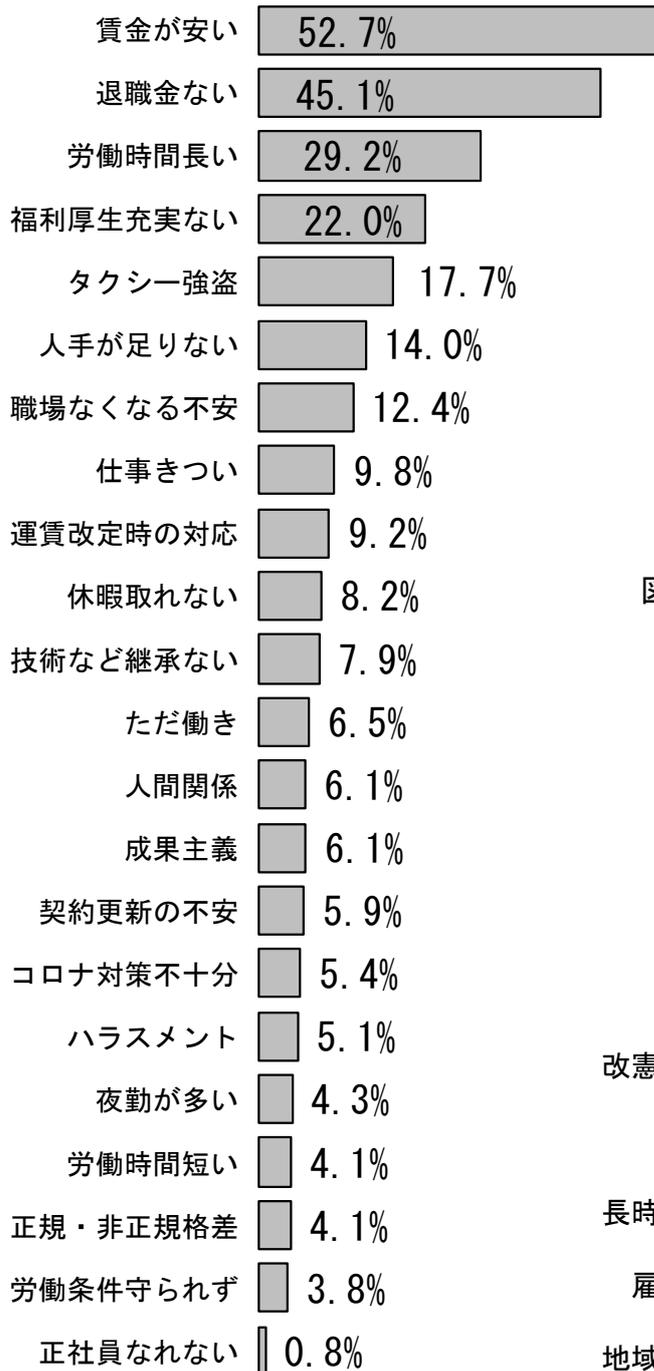
図8 運賃改定後に労働条件改善されたか（ハイタク乗務員）



全国的に運賃改定が行われていますが、改定後に労働条件が改善されたかどうかという質問では、「はい」が26%、「いいえ」が33%と明暗が分かれる結果となりました（図8）。

コロナ危機による経営不振を理由に運賃改定の増収分を会社のものとしてしまうばかりか賃下げを強行するケースも報告されています。改定の趣旨を逸脱した賃金の搾取には組織をあげて断固として抗議する必要があります。

図9 職場での不満（複数回答）



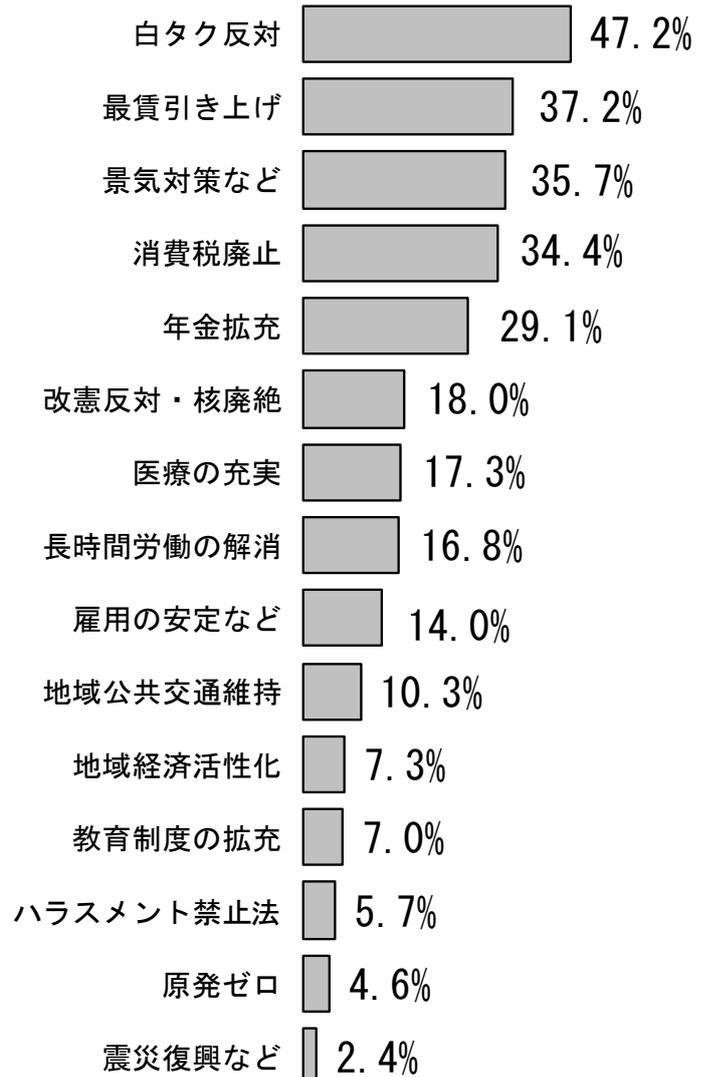
(ㇿ) 政府に対する要求の質問では（こちらも複数回答）、①白タク合法化反対、②最賃引き上げ、③景気対策、④消費税廃止、⑤年金拡充が上位でした（図10）。昨年は「最賃引き上げ」がトップでしたが、今回は「白タク合法化反対」がもっとも高くなりました。

続いて、職場での不満を複数回答で選択してもらいました。

トップ5は、①賃金が安い、②退職金がない、③労働時間長い、④福利厚生充実ない、⑤タクシー強盗、の順でした（図9）。

ここ数年間、上位の顔ぶれはほとんど変化していません。恒常的に低賃金と長時間労働についての不満があり、今春闘でも要求の柱として改善していくべき課題です。（ㇿ）

図10 政府に対する要求（複数回答）



## 職場環境の改善、しっかり春闘要求へ入れよう

図11 ハラスメント行為を職場で受けたか

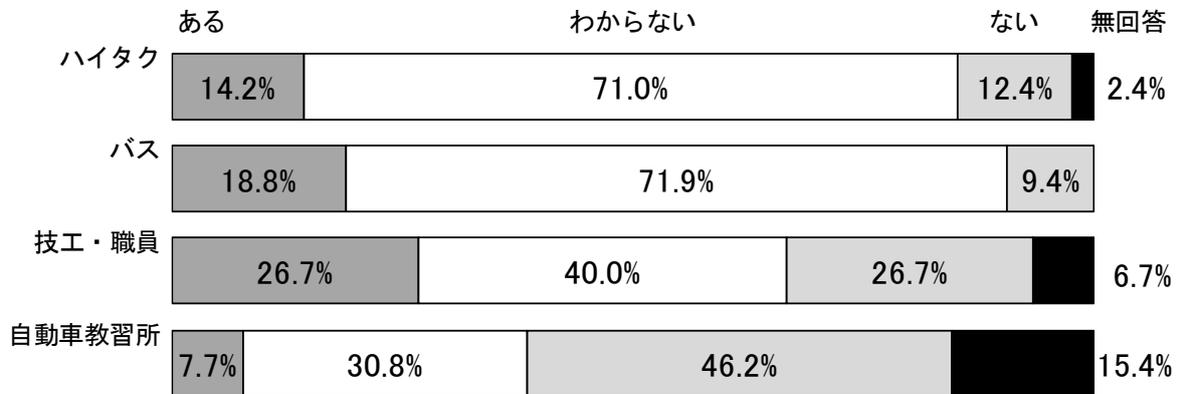
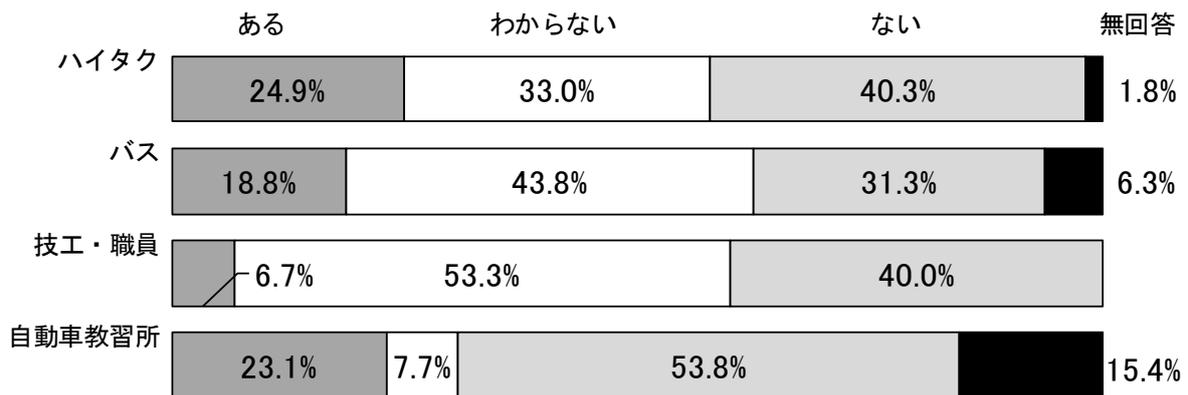


図12 女性他が働きやすい職場か



今回新しく職場環境についてのアンケート質問を行いました。

この1年間で、人格を否定される言葉を浴びせられるといったハラスメント行為（暴言・暴力）を職場で受けたかという問いには、「はい」と回答したのはハイタクの14%、バスの19%、技職の27%、自教の8%でした。

また、トイレや更衣室を利用する際の職場環境など女性をはじめ性的少数者などの労働者が働きやすい職場かという質問には、「はい」とハイタク25%、バス19%、技職7%、自教23%の回答でした（図11・12）。どの職場においても、「わからない」という回答が多く、各職場で当事者のニーズをくみ取れていない可能性があります。「まったく良いレベルでないものの、他のタクシー会社に比べれば働きやすいという印象です」「女性が増えてきて働く時間のいろいろな働き方やトイレなどの利用がしやすいようにしてほしいです。女性特有の病気休みも考えてほしいです」といった現場の声が寄せられました。

自交労働産業の高齢化は深刻です。選択してくれた若年労働者に長く勤続してもらうためにも、こうした職場環境の改善を春闘の要求としてしっかり入れることも労働組合の責務のひとつです。

## 「ライドシェア阻止」「働きやすい職場」求める声

自由記載欄には、さまざまな要望や声が寄せられました。一部を紹介します。  
(本部編集による誤字・脱字の改変あり)

- 若い運転者を増やすためにも賃金を營收の6割に早く近づけるようにしてください (沖縄)
- 皆で働きやすい職場に！ それにより会社も盛り上げていければ (埼玉)
- SNSを活用し、世間にもうちょっと存在をアピールするべきでは？ カスハラ対策やライドシェアの問題と本部の意見や提言をどんどん行うべきです。政治のことばかりやってる場合じゃないですよ。現場の人間からすれば、政治のバカさわざよりもまず自分たちの「職」と「食」の問題が優先です (山口)
- 若者が働きやすい環境にしていくことが大事なんじゃないですか？ (愛知)
- 現場の人の間で自交総連の話を聞いたことも話したこともないので、自交総連がどういう活動をして、労働者のためになるのかいろいろと話してほしい (沖縄)
- 同じ仕事をして関東と静岡及び各地方と格差があるのが面白くないので、均一もしくは平均を上げてほしい (静岡)
- ライドシェアの断固阻止。労働基準法の遵守の徹底 (宮城)
- 白タク、ライドシェアは絶対ダメです。国は安全を軽視しすぎです。外国のかたが「日本はウーバーがタクシーなので安心」といつも言われます。外国に合わせる必要がありません!! (東京)
- 国の認可のタクシーにしては賃金が安すぎる。ロンドンタクシーのようにタクシー事業を押し上げてほしい (東京)
- もっと時給を！ もっと休みを！ もっと生き甲斐を！ (東京)
- 都内がタクシー不足ではなく余っているという事実をメディアを通して拡げてほしい (東京)
- 白タク・ライドシェア断固反対！ なので自分が協力できることがあれば協力したいと思っています (東京)
- ストライキも辞さない覚悟で、労働条件の向上に尽くしてほしい (東京)
- 今後も乗務員のために引き続きがんばっていただきたい (東京)
- 時短勤務の正社員制度をつくってほしいです (静岡)
- コロナ禍の中で過去三年間生活が大変だったが何の助けもなかった？ 生活支援金でも考える余地はなかったのが不思議でありました。組合としての存在が問

われるのではないのでしょうか？（宮城）

- 白タク・ライドシェア反対。タクシー台数へらしてほしい（宮城）
- ドライバーと会社側の売上配分比率のドライバー分をもっとアップしてほしい。夏冬の賞与も、売上一か月以上にしてほしい。金額が少ない!!（沖縄）
- ライドシェアの反対。乗務員少ないなら仕事も増えますが賃金アップ（埼玉）
- 賃上げ。賃金適正化。明文化と順法文化。立入検査強化。賃金台帳の検査など（愛知）
- 歩合給のアップ。洗車場の水（水道水に交換）洗車機の導入（愛知）
- 給料を上げてほしいです。お願いします（東京）
- 組合に入っている所は意見を一致させて、できていない所は一致するよう指導してガンバって欲しい（東京）
- 介護タクシーがあるのに法人タクシーに手当もなく車イスごとの乗車を強要するのはやめてほしい（東京）

……などの意見がありました。

今年もアンケートにご協力いただきありがとうございました。